



“ビッグエコー30周年イヤー”始動 ビッグエコー全店舗・全ルームに無料Wi-Fi&スマホ充電器完備 カラオケボックスチェーン初 4月上旬までに導入完了

株式会社第一興商は、今年9月14日に30周年を迎えるビッグエコーで、カラオケボックスチェーン初となる公衆無線LAN（以下、Wi-Fi）サービスならびにスマートフォン（以下、スマホ）充電器貸出を全店舗・全ルームにて無料で開始します。4月上旬には全国のビッグエコーで利用できるようになります。



1988年に福岡県福岡市で誕生したカラオケルーム「ビッグエコー」は、質の高い空間づくりを30年間追求してきました。その結果、ビッグエコーをはじめとした当社グループ運営のカラオケボックスは、国内店舗数No.1（535店舗／2018年3月31日現在）となり、老若男女問わず多くのカラオケユーザーにご愛顧いただいています。

30周年を迎えるにあたり、改めてサービスの見直しを図るべく定性調査を実施したところ、カラオケボックスにあると嬉しいサービスに「Wi-Fi環境の整備」や「スマホの充電器貸出」が世代問わず挙がりました。

また、SNSの普及などにより、データ通信量の不足、通信速度の低下、スマホの電池消耗などに悩む人が増加しています。加えて、東京オリンピックを前に訪日外国人のさらなる増加が見込まれ、安定した通信環境の需要も高まることが予想されます。

こうしたお客様の声と世の中の動きを踏まえ、ビッグエコーをはじめとした当社グループ運営のカラオケボックスでは、全店舗・全ルームにWi-Fiならびにスマホ充電器貸出サービスを一斉導入します。データ通信料やスマホの電池残量を気にすることなく、より快適にカラオケを楽しんでいただけます。

ビッグエコーは、今年度を“ビッグエコー30周年イヤー”と位置付け、「ビッグエコーは魔法の箱」というテーマのもと、お客様の楽しい思い出の場となるべくさまざまな企画を実施していきます。ぜひご期待ください。

NEWS RELEASE

■サービス概要

開始日：2018年4月より順次（4月上旬には全店舗・全ルームに導入完了）

対象店舗：第一興商グループの運営する全国のビッグエコーをはじめとしたカラオケボックス
535店舗、13,123ルーム（2018年3月31日現在）

内容：①ビッグエコー FREE Wi-Fi

利用方法：受付時にパスワード（全店共通）を配布

料金：無料

②スマホ充電器貸出

利用方法：受付にてケーブル貸し出し（一部店舗はルーム常設）

料金：無料

関連サイト：<http://big-echo30th.jp>

■ビッグエコー30周年テーマ「ビッグエコーは魔法の箱」



ビッグエコーは、日常とは違う姿を見せたり、普段は言葉にできないメッセージを歌に乗せて伝えたりと、お客様の思い出作りの場として利用されてきました。また、30年の間に勤務したスタッフの一人ひとりも、ビッグエコーとともに成長してきました。

“ご来店いただいたすべてのお客様と働くメンバーに、楽しさと感動・勇気・明日への力をお届けするビッグエコーは、まさに魔法の箱である”

当社は今年度を“ビッグエコー30周年イヤー”と位置付け、「ビッグエコーは魔法の箱」というテーマのもと、お客様の楽しい思い出の場となるべくさまざまな企画を実施していきます。